

山口竜二君 おかげ様でもり上がったコンペになりました。来年もよろしく。

長谷川恵慈君 IM大成功を祝し、石塚さん大変お世話になりました。

丸山勝君 ノーコメント

石川友意君 IM皆さんごくろう様でした。

石塚敏子君 IM総会時はお世話になりました。皆様の御声援をうれしく思いました。ありがとうございました。

石川勝行君 IMの翌日午前中二日酔いで頭がガンガンしてました。やはり当日非常に緊張していましたんだと思いました。

帰山忠義君 IM成功に。

梨本清一君 IM成功を祝して、お互いにご苦労さまでした。

本間建雄美君 IMが大変うまく行なわれました。実行委員の方々、又、関係役員の方々、大変ご苦労様でした。

堀川正幸君 皆さんIMご苦労様でした。

佐藤弘志君 IMの成功を記念して。

羽賀一夫君 IMのご協力有難うございました。これからはゴルフに専念出来ます。

久保博君 委員の皆さんIM、御苦労様でした。

青木省一君 BOXに協力。

中條耕二君 IM成功を祝して。

山本賢君 皆さん、IM成功おめでとうございます。

* 8月のコメント賞は該当者はありませんでした

夜例会「IM反省会」：

「IMの反省」 AG中條耕二



平成13年9月1日土曜日は三条北ロータリークラブがホストとなり、立派にIMを無事終了しました。

木宮会長、山中幹事、羽賀実行委員長、梨木副実行委員長、山本副実行委員長、今井副実行委員長はじめ北クラブ全員で10数回に及ぶ会議を重ねて、前年度の山崎会長、外山幹事より引き継ぎ、全員で一糸乱れぬご協力の賜物と心から感謝とお礼を申し上げます。

IMはAGとして最大の行事の一つであります。リーダーシッププランの採用により、AGの役割が一段と重要な感があります。

クラブ協議会、ガバナー公式訪問と延べ1クラブ4回以上訪問することが義務づけられております。私のロータリーライフの37年間の中で一番多忙となり、今までやや楽なクラブ奉仕でしたが、実りも多い年となりそうです。そして北クラブも10年に1回の歴史的な行事に遭遇で

きましたことを幸せに存じております。

三条ロータリークラブ時代、地区協、地区大会に奉仕させて頂いて以来であります。こんな感激したことはありません。今までの中でも最高の出来栄えであったと思っております。誠にありがとうございました。

木宮会長のご紹介の赤木弘喜先生による基調講演は265名の出席者に、新しい21世紀の最初のIMにふさわしく大きな感銘を与えました。

第1分科会 IT時代ロータリアンはどう対応するか

第2分科会 会員増強と魅力ある例会づくり

第3分科会 ロータリーの奉仕活動がありました。

第1分科会は木宮会長と赤木先生の実演による会となり、第2分科会は不肖私こと中條がリーダーとなり、活発な意見が20分、時間超過する結果となりました。第3分科会は藤田説量ゼネラルリーダーと梨本リーダーのコンビで行われました。

特に野沢ガバナーは第2分科会で会員増強を強く訴えておられ、リチャード・キングR.I会長の方針を強調され、意義ある分科会となりました。

懇親パーティーは今井副実行委員長をリーダーに、立派に燕三条ワシントンホテルで開宴され、学習のあとの友情を交換するにふさわしい盛り上がりがありました。天気も味方してくれて秋晴れの日となり、移動も思った以上に順調でした。

いずれにしても、北クラブお一人お一人の絶大なる協力と友情の賜物と改めて感謝とお礼の気持ちでいっぱいあります。

前置きが長くなり恐縮ですが、さて今宵は正に余韻が残っている第4分科会とも言える反省会であります。これから北クラブはどのような個性あるクラブになるかということであろうかと存じております。

私もロータリークラブ以外、若干の奉仕活動をさせて頂いております。無給の奉仕、正にボランティア活動であります。

ロータリー活動の特長はインターネット時代にふさわしく、インターナショナルであります。全世界、120万人の会員がおります。経済のグローバル化時代を迎えました。金融、保険と合併、外国資本との提携の時代に入りました。

私ども中小企業500万社が生きるのか、この厳しいマイナス成長時代の生き残りは、ロータリアンの国際交流ネットワーク時代と思っております。

渋沢栄一翁が日本商工会議所をつくり1世紀以上経過しましたが、新しい中小企業団体の商工会議所が望まれます。

三条商工会議所の年間総予算約3億円の内、会員収入は20%であります。商工会議所の収入は、会館収入あり補助金収入ありで立派に4000万近い収益を挙げておりますが、果たしてどの程度新し